

ご存知ですか？

公的資金による助成を受けた

研究成果論文の即時OA義務化

(2025年度新規公募分より)の基本方針が発表されました

「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」 2024.2.16 内閣府統合イノベーション戦略推進会議

義務化の対象は？

- ・ 対象の競争的研究費*を使用し、
- ・ 査読付きの電子ジャーナルに掲載された
- ・ 論文&Supplemental data

*対象の研究費

- 2025年度以降、新規採択分
- ・ JSPS 科学研究費助成事業
- ・ JST 戦略的創造研究推進事業
- ・ AMED 戦略的創造研究推進事業
- ・ JST 創発的研究支援事業

オープンアクセス出版料を払ってOA化しなくてはならないの？

オープンアクセス化には主に2つの方法があります。



グリーンOA

機関リポジトリ・分野別リポジトリ
や個人HP*などで公開し、誰でも無
料で本文にアクセスできるようにす
ること

*個人や研究室のHPは、OA義務化の公開元として
は条件を満たさない可能性があります



ゴールドOA

出版社にOA料 (APC) を支払い、
OA論文として出版すること

大学の経費支援事業があります！(裏面)

機関リポジトリOUKAならラクに無料でOA化

附属図書館がサポートします！



研究者

- ・ [リポジトリ登録支援システム](#)で
公開用ファイルをアップロード
- *システムで出版社の著作権ポリシー
(公開可能な論文バージョン等)を確認できます
- ※登録依頼はメールでもお受けします



図書館担当者

- ・ 出版社の条件等を再確認、
登録作業
- ・ 登録完了後、研究者に
メールで通知



OUKA

- ・ 誰でも無料で閲覧可能
- ・ 論文情報は各種DBにも
ハーベストされ、研究成
果の可視化を促進



スムーズなグリーンOA化のため、論文がアクセプトされた時点で
共著者の同意取得・著者最終稿 (Accepted Manuscript) の準備をおすすめします。



[機関リポジトリOUKAについての問合せ]
大阪大学附属図書館 学術情報整備課 電子コンテンツ担当
TEL 06-6850-5071 (内線 豊中5071・5819)
e-mail ouka@office.osaka-u.ac.jp



大阪大学のゴールドOA支援（2024年度）

APC : Article Processing Charge (OA出版料) の免除・割引を受けられる場合があります！

大阪大学は、**Springer Nature**・**Elsevier**・**Wiley**と転換契約を結んでいます。転換契約はジャーナル購読料とOA出版料がセットとなった契約です。

大阪大学構成員が責任著者(WileyにおいてはResponsible Corresponding Author)であり、**一定の条件**を満たせば、**APCの全額または一部が免除※**されます。

※大阪大学へ、転換契約利用に係る自己負担金（無料～15万円）を後日支払うことで、出版社へのAPCが不要となり、通常のAPCより安価にOA化できる仕組みです。

【転換契約】

Springer Nature
Wiley
Elsevier

Springer Nature

対象：Springer, Adis, Palgrave Macmillan, Academic journals on nature.com のハイブリッド誌
対象ジャーナルの一覧は、[Springer Nature社のサイト](#)上のタイトルリストで確認できます。

注意：フルOA誌やNature関連誌は対象外



Springer Nature社
日本における転換契約
パイロットプロジェクト

Elsevier

対象：Elsevier社サイトの[転換契約対象ジャーナルリスト](#)の“Eligibility列”で
“Quota”と表示されているジャーナルが、転換契約の対象となります。

注意：フルOA誌や一部のハイブリッド誌は対象外



Elsevier社
大阪大学転換契約サ
ポートページ

Wiley

対象：Wileyのハイブリッド誌およびフルOA誌
対象ジャーナルの一覧は、[Wileyのサイト](#)のAPCリストで確認できます。

注意：フルOA誌の場合、2024年1月以降に投稿した論文が対象



Wiley社
Open access agreement
for authors at eligible
Japanese institutions

条件・申込方法は、**マイハンダイ**（学内者限定）「[英語論文の投稿支援（2024年度後期）](#)」に
掲載の**募集要項・取扱説明書**をご確認ください。

●対象ジャーナルに投稿された場合、出版社ウェブサイトにて、責任著者の所属として大阪大学を選択し、**転換契約**
によるオープンアクセスを希望、と選択してください。その上で、上記の本学募集要項に記載されたオンライン
フォームからお申し込みください。



[転換契約によるAPC免除等、投稿支援事業の問合せ]
研究推進部 研究企画課 研究企画係
(チャットボット) <https://lampchat.io/nxq-zwfmwj0>



Cambridge University Press (CUP)
Rockefeller University Press (RUP)
Royal Society of Chemistry (RSC)

RSCの2024年の無料枠は終了しました。今後は15%の割引となります。

出版社との契約により、大阪大学構成員が
責任著者であれば、**APCが無料**になります。
*対象期間・対象ジャーナル・年間の適用論文
の上限などの条件は、出版社ごとに異なります。

対象期間・ジャーナル・利用条件・申し込み方法等の詳細は

図書館webサイト「[APC（オープンアクセス出版料）の免除・割引](#)」をご覧ください。

ここに挙げていない出版社のAPC免除・割引情報等も掲載しております。

附属図書館TOP>学習・研究支援>APC（オープンアクセス出版料）の免除・割引

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/apc/>



[APCの免除・割引の問合せ]
附属図書館 学術情報整備課
e-mail tosyo-oa@ml.office.osaka-u.ac.jp